

コンセプトチャルスキル向上研修 ～トリプルシンキング（ロジカル、クリティカル、ラテラル）～

対象者：一般職員～中堅職員

1. 研修の目的

予測困難で複雑な課題に直面した場合においても、課題の本質を見抜き、論理的・創造的に考えることにより、説得力のある解決策を導き出せるよう、コンセプトチャルスキルの向上を図る。

- ① コンセプトチャルスキルの重要性を理解し、本質を捉えるための思考ポイントを学ぶ。
- ② コンセプトチャルスキルのベースとなる「3つの思考法（論理的／批判的／水平的）」を学ぶ。
- ③ コンセプトチャルスキルをコミュニケーションに活かすためのポイントを理解する。

2. 研修の概要

【研修の流れ】

コンセプトチャルスキル

■コンセプトチャルスキルを高める目的

「本質を捉え、最適な回答を導き出す」力を磨く

■職員のコンセプトチャルスキルが向上するメリット

「本質的な問題解決」「生産性向上」「組織目標や方針のスムーズな浸透」「イノベーションの創出」等の可能性が高まる。

■コンセプトチャルスキルを構成する要素

ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキング、多面的視野、俯瞰力、知的好奇心、探求心、受容性、柔軟性、チャレンジ精神 等

※当研修では、「ロジカルシンキング・クリティカルシンキング・ラテラルシンキングを主に取り扱います。」

ロジカルシンキング	クリティカルシンキング	ラテラルシンキング
【論理的思考】 筋道を立てて考える	【批判的思考】 適切に疑う	【水平思考】 自由に発想する

課題設定&課題解決演習

テーマ：①「職員がイキイキ働く職場環境作りに向けての課題」 ②「課題解決のためにすること」

【研修の特徴】

- ・個人ワークの時間を適宜取ります。（自分の頭で考える力を磨く）
- ・参加者同士の会話の時間を適宜取ります。（情報交換・相互アドバイスによる相互成長を目指す）

3-1. 研修内容【1日目】

	内容	詳細、得たい成果
9:00	<p>1. オリエンテーション</p> <p>【講義】</p> <p>1) 研修の目的と全体像</p> <p>2) VUCA 時代に求められる「思考力」</p> <p>2. コンセプチュアルスキルとは</p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>1) コンセプチュアルスキルとは</p> <p>2) コンセプチュアルスキルの高い人の特徴</p> <p>3) 概念化とは</p> <p>4) 本質を捉えるための思考</p> <p>5) コンセプチュアルスキルの構成要素</p> <p>6) 【ワーク】私の模範的存在</p>	<p>1. 研修の目的及び背景の共有により、研修への前向きな姿勢を醸成します。</p> <p>2. 現代においては、全ての階層に求められるコンセプチュアルスキルを学びます。 コンセプチュアルスキルに使われる単語を丁寧に説明しながら進めて参ります。(概念化、抽象化、本質等)</p> <p>まずは、コンセプチュアルスキルの概要を理解します。</p>
12:00		
13:00	<p>3. ロジカルシンキング (論理的思考) を磨く</p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>1) ロジカルシンキングとは</p> <p>2) ロジカルシンキング習得のメリット</p> <p>3) 整理して考える ⇒MECE/ロジックツリー 【ワーク】MECE を考える</p> <p>4) 【ワーク】エレベータートーク</p> <p>5) 主張を組み立てる ⇒ピラミッドストラクチャー/演繹法/帰納法</p> <p>4. クリティカルシンキング (批判的思考) を磨く</p> <p>【講義・個人ワーク】</p> <p>1) クリティカルシンキングとは</p> <p>2) ロジカルシンキングとクリティカルシンキングの関係</p> <p>3) 適切に疑う思考習慣を持つ</p> <p>4) 【ワーク】メッセージの妥当性</p> <p>5) 問題解決力を磨く</p> <p>6) 【ワーク】仕事の目的の考察</p> <p>5. 1日目のまとめ</p> <p>【講義・個人ワーク】</p> <p>1) 本日の気づきを整理する</p>	<p>3. 思考力の基本となる論理的思考 (ロジカルシンキング) を学びます。</p> <p>シンプルに伝えて参ります。 ロジカルシンキングのポイントは、【体系的に整理する】【筋道立てて考える】の2つです。 簡単な事例を用いながら、ポイントをつかんでいただきます。</p> <p>4. ロジカルシンキングにも密接にかかわってくる「クリティカルシンキング」を学びます。</p> <p>問題解決のプロセスを通じ、いつ何を批判的に考えればよいかを学びます。</p> <p>またワークを通じて、事例のメッセージが妥当かどうかを検討することにより、適切な「批判をする姿勢」を醸成します。</p> <p>5. 今日の気づきを整理します。</p>
16:30		

3-1. 研修内容【2日目】

	内 容	詳細、得たい成果
9:00	<p>1. オリエンテーション</p> <p>【講義】</p> <p>1) 本日の全体像</p> <p>2) 1日目の振り返り</p> <p>2. ラテラルシンキング(水平的思考)を磨く</p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>1) ラテラルシンキングとは</p> <p>2) ラテラルシンキングのポイント</p> <p>3) 【ワーク】ラテラルシンキングの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日常のストレスポイントを抽出 • 解決策を自由な発想で考える <p>3. コンセプチュアルスキルとコミュニケーション</p> <p>【講義・ペアワーク】</p> <p>1) 思考力と対人スキルを組み合わせる</p> <p>2) 適切に説明する力を磨く</p> <p>3) チャンクアップ・チャンクダウン</p> <p>4) 【ペアワーク】話しあい仕事を効率化するためには</p>	<p>1. 研修の目的及び背景の共有により、研修への前向きな姿勢を醸成します。また、1日目の振り返りを行うことにより、より一層の定着を図ります。</p> <p>2. 既存の常識にとらわれず、新しい発想を生み出す思考法を学びます</p> <p>創造的に考えることは、現代においてとても大切です。 発想するための思考法を学ぶとともに、日常のストレスポイントから、解決策を考えてみることにより、学びを深めます。</p> <p>3. 思考は、思考することが目的ではありません。適切にコミュニケーションに活用していくことが求められます。論理的に説明する、抽象と具体を行き来する会話等を学び、より良いコミュニケーションへとつなげます。</p>
12:00		
13:00	<p>4. 課題設定と課題解決</p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>1) 【ワーク】職員がイキイキ働く職場作りに向けて</p> <p>2) 【ワーク】解決策</p> <p>3) 【ワーク】発表</p> <p>4) 【ワーク】振り返り</p> <p>5. まとめ</p> <p>1) 【ワーク】本日の気づきの整理</p> <p>2) 今後に向けた課題</p>	<p>4. 「職員がいきいきと働ける職場作り」をテーマに、参加者にディスカッションして頂きます。 抽象と具体、主観と客観、長期と短期等を行ったり来たりしながら、考えて頂きます。</p> <p>5. 最後は明日からの行動実践に向けて、2日間の気づきの整理を行います。</p>
16:30		